

会議録要旨

【湊中学校地区・東中学校地区】(H22.2.22: 第 9 回検討委員会)

■青潮小学校

- ・湊中学校と東中学校に別れて進学する。中学校が 2 つに別れる小学校は市内 4 校である。
- ・中学校で生徒がほぼ半分ずつ別れるのはそんなに大きな問題ではないのではないか。
- ・大きな道路を隔てて地域が分かれている。また、連合町内会など全ての諸団体が分かれている。校長は両方の中学校とつきあわなければならないので大変である。

■湊小学校

- ・将来的に児童数がかかり減少する。今年から学年 1 学級となったが地域からはまだピンと来ていない。6 年後に全学年が 1 学級となればそれもわかると思う。
- ・湊小学校と青潮小学校を統合すれば湊地区に 500 名規模の学校が維持できる。
- ・湊地区の二つの小学校を一つにするというのであれば、湊高台に小学校を建てるというの前提として進めるべきである。

■共通

- ・湊高台への小学校建設が大きな論点で、その場合に湊小学校、青潮小学校をどうするかを考えなければならない。
- ・湊中、東中地区に 3 つの小学校が必要なのかも含めて検討すべきである。
- ・光星学院通りは相当な交通量があり、通学路の安全の問題も考慮すべきである。
- ・湊高台は新しく様々な方々が移り住んでくるが、湊は昔からの住民が多いという違いがある。
- ・湊高台に小学校を建設する場合と建設しない場合に分けて検討すべきである。

■その他

- ・湊高台の子どもの数が将来 300 人を下回ると考えるので新しい学校は必要ないのではないか。
- ・湊高台への小学校建設は、将来的に家が建つ余裕があるかどうか、また地域から要望が出ていることも踏まえて検討すべきである。
- ・青潮小学校を含め学区の再編はする必要はあるが、東小学校の建設は不要だと思う。